

第11回 新潟市土産品コンクール表彰式



「おむすびころり」輝く

市土産品コンクール最高賞

南区の洋菓子店が考案



新潟市土産品コンクールで市長賞を受賞した「新潟賛葉 おむすびころり」=17日、新潟市中央区

新潟市を代表する土産品を決める「第11回新潟市土産品コンクール」の表彰式が17日、同市中央

区のホテルで開かれ、最高賞の市長賞には、同市南区の洋菓子店「パティスリー ル・ポワロン・

ビス」が考案した「新潟賛葉 おむすびころり」が輝いた。コシヒカリの米粉を混ぜた甘い生地

に、米パフをまぶしておにぎりの形に焼き上げた。

新設された中国総領事賞には「越乃寒梅をつかった生チョコレート」、ロシア総領事賞は「プレミアムレッドエール」、韓国総領事賞は「新潟情緒 緑の柳ー新潟餅粉入ー」が、それぞれ選ばれた。

受賞した14の企業・団体の代表者は、篠田昭市長らから賞状や盾を手渡された。会場には、トキをイメージしたサフレ、パイなど受賞品が並んだ。

おむすびころりは数年がかりで開発。同店のシエフパティシエ、武石博臣さん(43)は「新潟といえはお米で、それで何かできないかとスタッフと考えた。栄誉ある賞をもらって驚いている」と喜んでた。

同コンクールは、新潟らしさがあり、年間を通じて店頭販売できることなどを条件に「菓子」「食品」「米・酒」「工芸品」の4部門で募集。一般投票や審査員審査によって選定した。